

2017年4月1日から2021年3月31日に、当院を受診された方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：抗菌剤適正使用山梨プロジェクト導入前後での救急医療センターでの抗菌剤処方実態の変化

研究期間：医学域長の許可日～2027年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部小児科学講座 教授 犬飼 岳史

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年6月30日施行）に基づき、匿名化された情報の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

抗菌剤の使用実態を評価し、適正な抗菌剤の使用を促す取り組みがどのような処方への変化を与えるか評価することが目的です。これにより、適正な抗菌剤処方がなされているか知ることができます。

【研究の方法について】

救急医療センター受診時の医療記録から個人が特定される情報を除外した、患者様の年齢・受診月・診断名・処方抗菌剤名・検査名のデータを提供いただき、山梨大学医学部小児科学講座でコンピュータにより統計学的手法を用いて検討します。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

2017年4月1日から2021年3月31日に救急医療センターを受診され、感染症と診断された方

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報のなかで、受診月・年齢・診断名・処方抗菌剤名・実施検査名

【試料・情報を利用する者の範囲について】

この研究は、以下の既存情報の提供のみを行う機関からデータの提供を受け、山梨大学医学部小児科で実施されます。

この研究で使用する試料・情報は、すべて各機関においてオプトアウト（通知又は公開と拒否する機会の提供）により入手し、匿名化されたデータです。

研究責任者 山梨大学 小児科学講座 犬飼 岳史

山梨大学ホームページ掲載 <https://www.med.yamanashi.ac.jp/clinical/pediatr/top.htm>

既存情報の提供のみを行う機関及び研究協力者

甲府市医師会救急医療センター

研究協力者：小松 史俊・飯島 純

富士・東部小児初期救急医療センター

研究協力者：刑部 光太郎・石原 俊秀

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益相反について】

この研究は、山梨大学で管理されている小児科学講座の奨学寄付金を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部小児科学講座

医局秘書 阪本 未波

minami@yamanashi.ac.jp

FAX : 055-273-9696